

Title	慶應義塾大学附属研究所斯道文庫昭和六十二年度彙報
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学附属研究所斯道文庫
Publication year	1988
Jtitle	斯道文庫論集 (Bulletin of the Shidô Bunko Institute). No.23 (1988.) ,p.389- 393
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	松本隆信教授退職記念論集
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00106199-00000023-0389

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

慶應義塾大学 附屬研究所 斯道文庫 昭和六十一年度彙報

人 事

○文庫長・主事

松本隆信君は健康上の理由を以て任期半ばの六十二年九月三十日付で文庫長を辞任し、後任文庫長に教授平澤五郎君が選任された。主事は尾崎康君の留任。

○文庫委員

和田博徳君の定年退職に伴い四月一日付で後任に文学部教授可児弘明君を、また文学部長および三田情報センター所長の交替に伴い十月一日付で文学部長小谷津孝明君、三田情報センター所長清水龍瑩君を、それぞれ文庫委員に委嘱した。右により前文学部長大江晁君、前三田情報センター所長速水融君が、また十一月二十七日に死去された文学部教授故三雲夏生君、および六十三年三月三十一日を以て定年（選抜）退職の文学部教授村山

光一君と同伊藤清司君が退任された。

○研究嘱託

研究嘱託として四月一日付で大学院文学研究科文学専攻博士課程修了（単位満了）の石神秀美君、同在学中の高橋智君（中国留学中）を委嘱した。また同日付で牧野和夫君と湯浅吉美君の、六月一日付で金文京君の任期を更新した。

○事務職員

六十三年三月末日を以て事務嘱託高田美紀君が退職した。

文庫委員会

六十二年五月十三日（水）、於文庫共同研究室。松本文庫長が病氣療養のため十月三十一日まで長期欠勤となり、その間臨時に文庫長の指示を受けて主事がその職務（事務）を代行することについて説明、了承。研究嘱託高橋智君の新任（四

月一日付）、牧野和夫君の期間更新（同）を承認。六十一年度研究事業報告、六十二年度研究事業計画を審議し、承認。

七月十七日（金）、於文庫共同研究室。

松本文庫長から九月末日辞任の申出を受け、承認。後任文庫長の選出に入り、平澤五郎君の推薦を決定（任期は残存の一箇年）、尾崎康君の主事留任を承認。尾崎君から五月十五日～六月十八日の海外出張（中国上海・北京・南京の七図書館の善本調査）の概要を報告。

十二月四日（金）、於文庫共同研究室。

文庫委員の異動を報告し、新任者を紹介。助手川上新一郎君の六十三年四月一日付での専任講師への昇任について、平澤・村山光一・関場武・松本・尾崎五委員による審査小委員会（十一月十一日開催）が適格と認めたことを報告し、承

認。六十三年度の文庫員の文学部・文学研究科への出講の承認。

六十三年三月三日(木)、於文庫共同研究室。文学部教授村山光一君の定年(選択)退職に伴う文庫委員の後任に、文学部長から文学部教授高橋正彦君が推薦された件、研究嘱託石川透君の新任(四月一日付)、同白石克君の期間更新(同)の件、六十三年度斯道文庫講座の担当と題目の件を承認。終了後、全文庫員が参加して委員と懇談した。

研究調査

前年度に引続き、左の研究題目を中心として、調査研究と副本作成を進めた。

一 国書の部

(1)中古・中世期を中心とする和歌並びに物語の研究

(a)勅撰和歌集諸本の研究 平澤五郎

川上新一郎

石神秀美

(b)散木葉歌集並びに同注釈書の研究

平澤

(2)室町以前成立の歌書類並びに注釈書

の総合的研究

(a)歌書注釈書類の書誌調査

(ア)古今集注釈書の研究

平澤・川上・石神

(イ)六条家歌書類の調査

川上

(b)物語注釈書類の調査

平澤

(3)中世物語・軍記物語の研究

(a)室町時代物語諸本解題目録の作成

松本隆信

(b)「室町物語大成」補遺編の編纂

松本

(c)平家物語の研究

牧野和夫

(4)聖徳太子伝記類の研究

松本・牧野・湯浅吉美

二 漢籍の部

(1)漢籍総目録編纂のための書誌調査並びに研究

尾崎 康

(2)宋元版・旧鈔本の研究

大沼晴暉

三 和漢書誌学・目録学

(1)蔵書目録の作成

(a)小浜市立図書館・都立立川高校・松任市白華文庫等目録

大沼

(b)坦堂文庫目録

山城

(c)ケンブリッジ大学図書館アストン

文庫和漢書目録・東洋文庫蔵岩崎

文庫善本解題(江戸時代之部)作成のための基礎調査

林 望

(2)出版文化史の研究

(a)江戸時代地図地誌の調査研究―大

坂三郷町絵図等

白石

(b)古刊経の調査研究―浄土教版等

白石

(c)八文字屋本集成のための基礎調査

林

(3)その他

(a)本朝文粹の研究

牧野

(b)古代寺院関係史料の調査

湯浅

川上新一郎君共同の「室町以前成立歌書類の基礎的研究」に対し、六十二年度本

塾学事振興資金四十万円(三年計画)の第

二年次)が交付された。

また研究嘱託高橋智君は前年度九月以来、文部省給費留学生として中国上海復旦大学古籍整理研究所に留学、同所および上海図書館を本拠とし、同国内各図書館に於いて調査研究を行った。

○文庫員・研究嘱託の主要な研究成果

松本隆信

室町時代物語大成補遺二(角川書店・

昭和六十三年二月)

平澤五郎

尊経閣蔵天文十五年宗訊奥書「古今和歌集聞書

〈古聞〉」並びに校勘記 (一)本文篇

〔「斯道文庫論集」第二十二輯・昭和

六十三年三月、川上新一郎・石神秀

美共同)

金葉和歌集初度本翻刻・解題(『新編

国歌大観』第六卷・角川書店・昭和

六十三年四月)

山城喜憲

知見孔子家語諸本提要(一)〔「斯道文庫

論集」第二十二輯)

川上新一郎

頭昭著作考(一)―『古今集注』『万葉集難

事』『柿本人麻呂勘文』『勅撰和歌作

者目録』、付、『日本紀歌注』―〔「斯

道文庫論集」第二十二輯)

資料紹介 陽明文庫蔵『清輔袋草紙』

―新出卷末部分翻刻―〔和歌文学研

究』第五十四号・昭和六十一年四月、

兼築信行氏共同)

高橋 智

「韓本」孟子趙注について〔汲古〕第

十二号・昭和六十一年十二月)

調査出張

六十二年八月十七日―二十二日 京都府

立総合資料館・京都大学附属図書館・

同文学部研究室・福井県小浜市小浜市

立図書館 出張者 川上新一郎

同九月七日―十日 茨城県つくば市筑波

大学附属図書館 出張者 山城喜憲

同九月十六日―十八日 三重県松阪市小

津家 出張者 平澤五郎・大沼晴暉

同十月十八日―二十六日 新潟市新潟県

立新潟図書館・石川県松任市白華文

庫・福井県鯖江市鯖江市資料館 出張

者 大沼晴暉

同十一月十七日―二十四日 名古屋市名

古屋市博物館・同蓬左文庫・三重県松

阪市射和文庫・同小津家 出張者 大

沼晴暉

同十一月十七日―二十五日 三重県伊勢

市神宮文庫・同松阪市射和文庫・同小

津家 出張者 山城喜憲

同十一月十八日―二十五日 三重県三重

郡朝日町朝日町公民館・同松阪市小津

家・同射和文庫 出張者 平澤五郎・

川上新一郎・石神秀美(朝日町小駒公

子帯同)

同十二月十八日―二十六日 石川県松任

市白華文庫・金沢市金沢市立図書館・

同石川県立図書館・同石川県立歴史博

物館・福井県武生市武生市立図書館

出張者 大沼晴暉

六十三年二月二十一日―二十六日 茨城

県つくば市筑波大学附属図書館 出張

者 山城喜憲

同二月二十三日―二十六日 茨城県つく

ば市筑波大学附属図書館 出張者 平

澤五郎・川上新一郎・石神秀美

同三月六日―十一日 奈良県天理市天理

図書館 出張者 尾崎康

同三月六日―十三日 福岡市九州大学附

属図書館・同文学部研究室 出張者

平澤五郎・山城喜憲・川上新一郎

同三月十四日―二十五日 岡山市岡山市

立中央図書館・高知県高知市高知市民

図書館・同県立牧野植物園牧野文庫・

同佐川町青山文庫・愛媛県松山市愛媛

大学附属図書館 出張者 大沼晴暉・

湯浅吉美(岡山・高知)

その他 宮内庁書陵部 国文学研究資料

館 国立公文書館内閣文庫 国立国会

図書館 彰考館 静嘉堂文庫 尊経閣

文庫 大東急記念文庫 東京大学東洋

文化研究所 同文学部国文学研究室

東洋文庫 都立立川高等学校 都立中

央図書館 無窮会図書館

海外 六十二年五月十五日―六月十八日

中華人民共和国 上海市復旦大学図書

館・同古籍整理研究所・上海図書館

北京市北京大学図書館・同古典文献研

究所・北京師範大学図書館・中国国家

図書館 南京市南京図書館・南京大学

図書館 善本調査と今後長期にわたる

相互調査研究についての打合せ 尾崎

康・高橋智(一部)

以上の調査に際し、御所蔵の各位にお

かれては格別の御便宜を計られた。御厚

意に対し深く感謝申しあげる。

斯道文庫講座

六十二年度講座題目

聖徳太子伝諸本の研究(休講) 松本隆信

歌書並に註釈書の検討と整理 平澤五郎

漢籍版本の研究 尾崎 康

和漢書目録著録の実修 大沼晴暉

図 書

六十二年度図書増加数 五七二冊

内寄贈書 二〇四冊

六十三年三月末日現在累計蔵書数

一〇〇、三五〇冊

他に寄託図書 約三五、五〇〇冊

六十二年度逐次刊行物増加 二種

本年度の主な寄贈者(定期刊行物を除

く)の芳名を左に録して、厚く感謝の意

を表す。

長谷川端殿 林勉殿 神鷹徳治殿 黒

木盛幸殿 長沢孝三殿 杉立義一殿

高山節也殿 友松諦道殿 上野利三殿

山口晃一殿 山口照子殿 柳田征司殿

柳井豊殿 仏教美術研究上野記念財団

助成研究会殿 千葉県立中央図書館殿

大東急記念文庫殿 太宰府顕彰会殿

福岡大学総合研究所殿 射和文庫殿

神宮文庫殿 神奈川大学日本常民文化

研究所殿 神奈川県立金沢文庫殿 関

西大学図書館殿 高知大学附属図書館

殿 高知県立牧野植物園殿 皇學館大

學(附属図書館・神道研究所)殿 駒

沢大学図書館殿 国文学研究資料館殿

国立公文書館殿 京都大学(文学部・

人文科学研究所)殿 京都国立博物館

殿 汲古書院殿 前田育徳会殿 名古

屋市蓬左文庫殿 名古屋博物館殿

奈良国立博物館殿 成田山仏教研究所

殿 岡山大学附属図書館殿 大阪市立

美術館殿 武田科学振興財団殿 天理

図書館殿 徳島文理大学殿 東京大学

東洋文化研究所附属東洋学文献センター
 一殿 上野学園日本音楽資料室殿 早稲田大学図書館殿 安井息軒顕彰会殿 朝鮮民主主義人民共和国人民大学習堂殿 中国国立中央図書館(台北)殿 同国立故宮博物院図書館(台北)殿 中国中華書局殿

文献複写

本年度も公私の図書館・文庫所蔵本についてマイクロフィルム等による副本の作製を行った。

六十二年増加数

百呎ネガフィルム 二〇リール
 同 ポジフィルム 四九五リール
 紙焼写真・ゼロックス 一六一冊
 六十二年度学事振興資金
 百呎ポジフィルム 二リール
 紙焼写真・ゼロックス八、七九七枚
 六十三年三月末現在累計
 百呎ネガフィルム一、〇三八リール
 同 ポジフィルム二、二六七リール
 紙焼写真・ゼロックス三、五二一冊
 同 八、七九七枚

ネガフィルムクリーニング

一〇〇リール

以上の複写は本文庫の研究事業計画に賛意を表され、貴重な御所蔵本の撮影を許可された所蔵者各位の御厚意によるもので、その主な芳名を録して、厚く感謝の意を表する。

小津家殿 山岸徳平殿 朝日町殿 射
 和文庫殿 永青文庫殿 岡山市立中央
 図書館殿 香川大学附属図書館殿 九
 州大学附属図書館殿 京都大学文学部
 殿 京都府立総合資料館殿 宮内庁書
 陵部殿 高知市民図書館殿 国文学研
 究資料館殿 国立公文書館内閣文庫殿
 彰考館殿 神宮文庫殿 東京大学文学
 部国文学研究室殿 名古屋大学附属図
 書館殿 無窮会図書館殿

刊行事業

一、斯道文庫論集 第二十二輯 A5判
 五六七頁 昭和六十三年三月三十一
 日発行

講演会

六月二十四日(水)、於図書館新館研究

室。

講師 東横女子短期大学教授・図書館長
 河野徳吉氏
 演題 日本の紙について

斯道文庫書誌叢刊

江戸書林出版書籍目録集成四巻
 時代書林出版書籍目録集成四巻

室町時代物語類現存本簡明目録

○コルディア文庫分類目録 二千円

大阪岸和田高等学校和漢書目録

○慶應義塾大学 附属研究所 斯道文庫収蔵マイクロフ
 ルム等目録初輯 七千円

斯道文庫古典叢刊

四部合戦状本平家物語

○百二十句本平家物語 一万五千元

○大かうさまくんきのうち 四千元

諸本 对照 十七条憲法訓読並校異

○未刊橋守部著作集十巻

各巻七千〜一万円

(○印は委託販売 汲古書院)